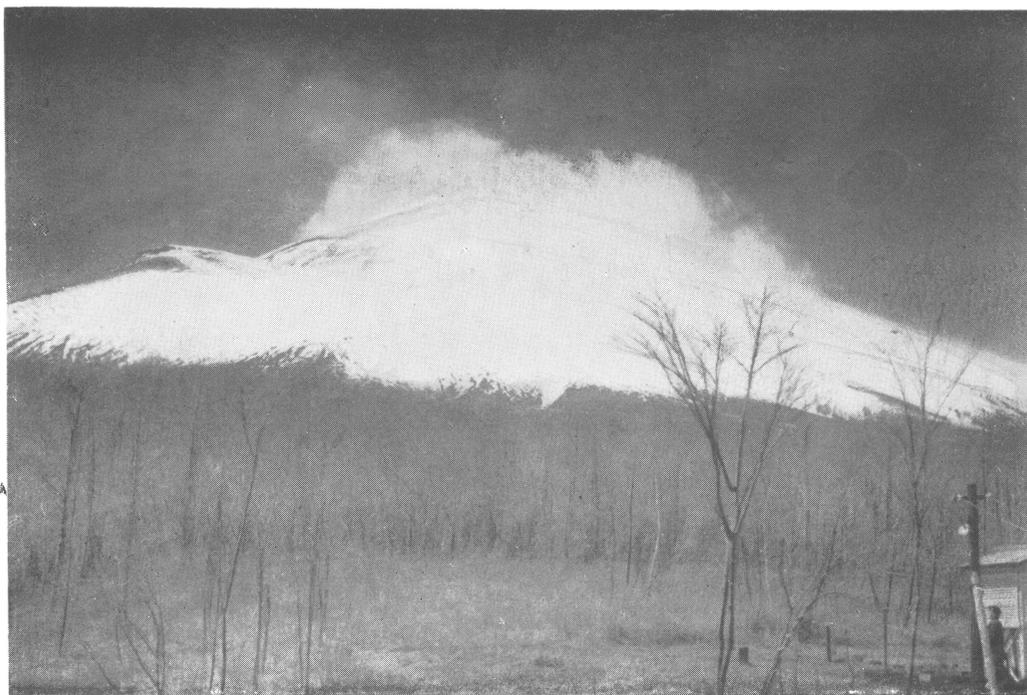


日食時富士山体に沿って生じた雲



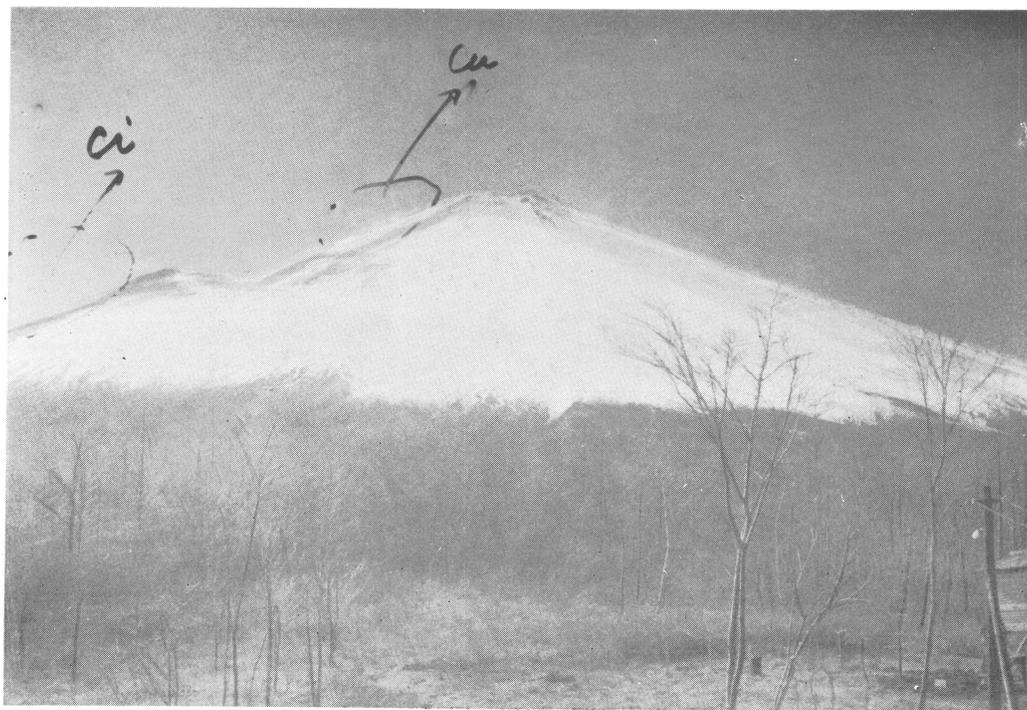
11^h00^m; 山体に発生する雲認められず雪煙のみ.



12^h00^m; 山体北東側より Cu 発生し始める.



13^h30^m; 山体に発生した Cu 食甚により消滅している



15^h30^m; 日食終了により Cu 再び発生し始めたが、太陽面に Ci が拡がったため、この Cu は減少してわずかだけ残っている。

(撤影 富士山測候所 山本三郎氏)